

紅葉シーズンなのにひまわりが見られる！？

【今年で10年目の【さむかわ冬のひまわり】に参加 今年のひまわりは如何に！？】

寒川町と言えば、八方除で知られている寒川神社と並び、寒川町の温暖で過ごしやすい気候を活かした観光資源である冬の風物詩【ひまわり】が有名です。【さむかわ冬のひまわり】は、寒川町の観光協会と地域のボランティアの共同のもと、2016年から開催し、今年で10年目を迎えるイベントです。多くの皆さんが、【ひまわり】といえば、夏のイメージを抱くと思います。しかし、寒川町の【ひまわり】は、秋から冬頃に見頃を迎えます！今回は、10年目という記念日と紅葉シーズンに見頃を迎える寒川町の【ひまわり】についてご紹介いたします！！



2025年11月22日(土曜日)お昼頃、【さむかわ冬のひまわり】を企画・運営している寒川町の観光協会の方々に、ひまわりの紹介やひまわりの摘み取りのやり方などを教えていただきました。寒川町の【ひまわり】は、一般的なひまわりと比較し、茎の長さ・花の大きさは小さめでしたが、その分、

花びらは、色鮮やかな黄色であり、見頃も、夏ではなく紅葉シーズンなど興味深い特徴があります。

ひまわりの摘み取りを体験した会場には、幅広い世代の方々が、ひまわりの観賞や摘み取りなど、多種多様の体験を楽しみに訪れていました。

ひまわりの摘み取りの体験では、大きさや花びらの形などを観察しながら、自分の好みに合うひまわりを摘み取りました。摘み取りには、植物用のハサミを使用しましたが、茎を切る時は、ほとんど力が必要なく、幅広い世代が、体験できる仕組みになっていました！

摘み取ったひまわりは、5本まで持ち帰ることができ、家でもひまわりの成長を見続けられるなど、満足度の高いものとなっています。また、会場は、ひまわり畑が広がっており、写真映えしやすいスポットでした。当日も、多くの観光客が、各々が納得するひまわりの写真を撮影していました。



今回、ひまわりの摘み取りとひまわりの観賞を体験しましたが、今回の取材を行うまでは、寒川町の【ひまわり】が、有名だということは知らなかったもので、体験後の満足度は、非常に高いものでした。

さらに、【さむかわひまわり畑】の取材を終えた後、【さむかわひまわり畑】と並び、寒川町で、ひまわりを觀賞するならココしかないと言われるほど、ひまわりが綺麗に咲いている【川とのふれあい公園】に訪れました。【川とのふれあい公園】は、【さむかわひまわり畑】よりは敷地が狭いため、ひまわりの本数は、やや少なめでしたが、その分、ひまわり 1 本 1 本を楽しむことができ、花びらも大変綺麗に咲いていました！そして何よりも、【川とのふれあい公園】の最大の特徴は、天気良ければ、ひまわりを目の前に、「富士山を」眺められることです！！当日は、天気があまり良くなく、「富士山」を見ることが出来なかったのですが、また、訪れて、ひまわり越しの「富士山」を楽しみたいと思います！！



最後に、【さむかわ冬のひまわり】は、毎年 11 月中旬～11 月下旬に開催されており、幅広い世代が楽しめるイベントとなっています。そして何よりも、寒川町の魅力を発見できるという観点でも、大変魅力的です。是非、一度寒川町を訪れてみてください！！